

令和2年度 事務事業評価(令和元年度実施事業事後評価)シート / 令和3年度 実施計画調書 (  新規  拡充  縮小  休止・廃止  現状維持 )

1 事務事業の基本情報											整理番号	002			
事務事業名	花いっぱいプロジェクト事業費				補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input type="checkbox"/> 決まっていない	予算	会計名	一般会計	款	項	目	事業
担当部	産業振興部	担当課	生活環境課	担当係	環境対策係							4	1	7	4
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input checked="" type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称: )				根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: ) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則 (名称: )									

2 事務事業の概要											☞ 予算事業全体について記入して下さい。				
対象	常総市民				内容・手段 公共施設や賛同を得られる企業及び自然保護団体と連携しイペーの植樹場所を選定しながら市内全域に広める。今後は、希望する市民(転入者)・企業等に対し、イペーの苗木を贈呈する事なども検討する。実績については、HPや広報紙、SNSなどで情報発信を行い周知する。										
目的	水害からの復旧復興のシンボル並びに外国人との友好と交流を全国に向けてアピールする。														

3 事務事業の主たる成果指標											☞ 数値目標の設定が困難な場合は、文言目標でも結構です。なお、設定が困難な事業は空欄とし、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。			
指標名	植樹数		単位	本	目標値	100	目標年次	令和4年度	指標及び目標値設定の考え方(または設定できない理由)	各地に多数のイペーを植樹することにより、水害からの復旧復興をアピールするとともに、市内在住の外国人をはじめ、外国人来街者との異文化交流をきっかけとする。				

4 事務事業の実績 ①																
平成29年度					2年間の主な事業内容(実績)											
決算額					前年度(平成30年度)					今年度(令和元年度)						
476,440		円	内訳	特定財源	0	円	活動量					活動量				
			一般財源	476,440	円	① イペーの植樹(4箇所) 13本					① イペーの植樹(1箇所) 5本					
目標に対する実績値				22	本	② イペー祭(がんばっぺ常総期間中に実施) 1回					② 植樹打合せ 5回					
(住民一人あたりの行政コスト)				8	円	③ イペー祭り打合せ 5回					③ イペー運搬(業務委託) 1回					
平成30年度																
545,700		円	内訳	特定財源	350,000	円	④ がんばっぺ常総打合せ 2回					④				
			一般財源	195,700	円	⑤					⑤					
目標に対する実績値				35	本	⑥					⑥					
(住民一人あたりの行政コスト)				9	円	⑦					⑦					
令和元年度																
191,180		円	内訳	特定財源	0	円	⑧					⑧				
			一般財源	191,180	円	⑨					⑨					
目標に対する実績値				6	本	⑩					⑩					
(住民一人あたりの行政コスト)				3	円											

5 担当課評価 ②											☞ 実施したことによる成果や課題を記入してください。				
成果	目標未達成														
成果内容分析	常総ICをはじめ、これまでの4年間で延べ12か所40本を植樹した。植樹式も3回実施し、徐々にイペーも認識されてきている。今後も協力企業などを募りながら植樹を続けたり、自然保護団体と連携し植樹するなど、外国人との交流、常総市復興のシンボルとなるようさらにイペーを広く周知する。														
課題	植樹後の管理が容易になるよう、イペーの耐寒性の向上。植樹場所の選定と協力を得られる企業・個人の確保。														

6 担当部長評価 ③											☞ 担当部長で協議のうえ、評価してください。				
事務事業の方向性											<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止				
評価理由	様々な計画に位置付けられているとおり、市内に多く在住するブラジル人との交流、水害からの復興のシンボルとして花いっぱいプロジェクト事業は有効な施策と考える。目標は順調に達成されており、今後も自然保護団体や企業・個人との連携も模索しつつ、この事業を広く周知していく必要がある。														

8 行政改革懇談会(市民)の意見										
担当部長評価のとおりでよい。ただし、この事業が国際交流や復興のシンボルとして寄与し、市民に認知されているとは言いがたく、転入者等へのイペーの贈呈といった更なる事業展開には慎重になる必要がある。「花いっぱい」プロジェクトという事業名のとおり、イペーに限らず、様々な花木を取り入れた事業転換も検討してはどうか。										

9 最終評価(行政改革推進本部) ④															
事務事業の方向性											<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止				
評価理由	イペーについては市民に浸透していないため、粘り強くSNS等での周知やPRを発信すべきである。また、引き続き市民の森である十一面山や公共施設への植栽など計画的に進められたい。維持管理については、民間団体も視野に検討すること。														

7 実施計画 ⑤											☞ 今後3年間について、何をどの程度実施していくか具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。							
年度	令和2年度					令和3年度					令和4年度							
事業内容	① イペーの植樹 20本					① イペーの植樹 20本					① イペーの植樹 20本							
	② 植樹打合せ					② 植樹打合せ					② 植樹打合せ							
	③ イペー植栽(業務委託)					③ イペー植栽(業務委託)					③ イペー植栽(業務委託)							
成果指標	指標名	植樹数	単位	本	目標値	20	指標名	植樹数	単位	本	目標値	20	指標名	植樹数	単位	本	目標値	20
予算額	歳出	計		260		千円	歳出	計		260		千円	歳出	計		260		千円
		特定財源				千円		特定財源				千円		特定財源				千円
	歳入	一般財源		260		千円	歳入	一般財源		260		千円	歳入	一般財源		260		千円
		計		260		千円		計		260		千円		計		260		千円

10 事務事業の改善点と理由 ⑥											☞ 実施計画のみ作成する場合も記入してください。				
事業内容															